

## ～令和5年度 シニア学部開催レポート 第1号～

### 【シニア学部神岡校 第2回講座開催】

6月14日(水)に、飛騨市民カレッジの60歳以上を対象としたシニア学部神岡校の第2回講座を神岡町公民館で開催し、41名に参加していただきました。「交通社会で気を配ること」と題して、飛騨警察署交通総務係の添野慎太郎氏に体験や映像を交えながらご講演いただきました。

まず、高齢者における交通事故の件数や発生時間帯、特徴などの現状をお話いただきました。実際に起こった事故の例を挙げていただき、わかりやすく説明いただきました。

クイズ休憩を挟み、モグラたたき・落下物キャッチ・ブレーキ反応の3種類の身体機能測定機器を体験しました。モグラたたきは点灯する2つのランプを両手で押すもので、落下物キャッチは落下する光を黒枠の中で止めるものです。ブレーキ反応は、4色のランプがあり点灯したランプと同色の足元にあるパッドを踏むもので、どれもなかなか難しく苦戦される参加者がいらっしゃいました。

最後に映像を使った視覚意識テストを行いました。視覚は対象物を意識するかしないかで、見えてくることや見ているようで見ていないことがあることを学びました。

今回講座を受けられた方からは「講義を聞いて指さし確認して道路を渡る友人のことを思い出した」「『そんなに急いでどこへ行く』という昔からの標語の事を思い出した。急ぐと近くのものが見えなくなるよな…」といった感想がありました。

